

第8回地域包括ケア専門職“絆”研修 ①病院から在宅へ「退院支援」

〈日 時〉 令和5年7月23日(日) ひさびさの集合研修でした



(スタッフ集合写真)

7, スタッフの振り返り

1. 良くできたと思うこと、このままやっていこうと思うこと

【ファシリテーター】

- ・初めてのファシリテーターでしたが、事前打ち合わせでしっかりと流れを把握できたので本番で困る事はなかった。これまで参加者として出席した時のファシリテーターの方々の促し方を参考に、今回の参加者の方々にも声掛けができたかと思う。
- ・各ワーク毎に、制限時間を事前にアナウンスすることができた。
- ・グループワークのマナーを参加者に意識して頂くよう声掛けをした。
- ・設定された時間を意識していただけるように働き掛ける事ができた。

・カンファレンス参加者を決める時に、本人、家族の参加の有無を訊ねられたが、事前に質問していた事だったので返事ができた。疑問に思う事は恥ずかしがらずに今後も発信、確認していこうと思う。

・発言が少なそうな参加者に促す介入ができた。

・グループ内での意見を広げる、確認、深めるように意識しながら関わられた。

・ディスカッションの内容を的確に説明でき、時間の管理もできた。また、役割決めもスムーズにできたので、これらは継続したい。

・限られた時間内でグループワークの目的を理解してもらえ、円滑な意見交換ができることでグループとしてのまとまりを作っていきたい。

・一人ひとりに声かけができたことが良かった。

【プレゼンター】

・グループワーク中、各グループをまわってみて、どのような意見が出ているか把握することができ発表時などの参考となった。

・集合ならではの参加者の反応を感じながら進行が出来た。

【研修支援】

・対面での研修は充実感が違いました。とてもよかったと思う。

また、今回の参加者はドタキャンの方が無く、早めに会場入りをしておられたのでそれは良かったと思う。

・プレゼンターの方も落ち着いて進行が出来ていたので良かったと思う。

・研修支援スタッフで協力して、会場運営することができた。

2. 今後努力を要すること、やり方を変えてみようと思うこと

【ファシリテーター】

・グループディスカッション実施時、自分の携帯のストップウォッチ機能を使いながらタイムキーパーをしていたが、携帯をテーブル上に置く行為自体がマナーに反しているように思った。次回は他の手を考えてみようと思う。

・司会/発表者/書記決めに時間をなるべくかけないようにしたい。

(司会・発表者を一緒にする・立候補者がいない場合等は絆研修に参加したことがある方に役割を振ってみる等)

・グループ内の意見交換時に声が聞こえない時は、聞き手がジェスチャーをしていただくことで、話す側に気づきを与える等ルールを確認してみる。

・グループディスカッション中にグループ内の雰囲気活性化するような関りができるようになればと思う。(介入するタイミングなど)

・久しぶりの集合研修で、ウェブと違い時間管理が上手くできていなかった。

・グループワーク①では本人・家族・参加者の立場から配慮すべき点は多く出ていたが、グループワー

クに②に繋がるように担当者会議の構成などに関する配慮すべき点にも、意見を引き出せたら良かったと思う。今回のメンバーであれば、可能だったかなと思うので、ファシリとして次に活かしたい。

- ・あまり形式にこだわらず、記録の方法等、グループ内の意見を尊重したい。
- ・グループワーク中に声が通りにくく、グループ内での共有がしにくい場面があったので、早めに介入して改善していきたい。
- ・グループ内で意見を深く掘りさげて聞くこと。

【プレゼンター】

- ・時間管理をしっかりと行う
- ・発表の時のグループの当て方を工夫する
- ・発表の時のまとめ方について、都度反応できるようにしたい。そのために発表の仕方につ、いても工夫したい。

【研修支援】

- ・スタッフも絆バッチがある方は付けておいたほうが値打ちがあるのではと感じてしまった。

3. 研修参加者にとってよかったと感じたこと

- ・アイスブレイキングで打ち解けたような雰囲気になり、その後のグループディスカッションでも闊達な意見が飛び交ったように感じる。参加者全員がご自身の感じた事をしっかりと発言されており、楽しそうにされていたように感じた。
- ・カンファレンスに参加する上での心構えを、体験を通じ感じていただけていたこと。
- ・カンファレンス参加経験がない人が多かったが、地域包括ケアシステムの仕組みの理解に繋がったかなと思う。そして前半のパワーポイントでの説明は高齢化社会での問題を知るきっかけになっただろうと思う。
- ・集合研修ができたことが良かった。Web と比べて会話の盛り上がり方が違った。
- ・名刺交換をされている場面も多く、集合ならではの良さが出ていたと思う。
- ・多職種の意見が交換できるのは、仮定の事例だからこそだと思うが、その事例もリアリティーがあり、研修に入り込めたと思う。
- ・アイスブレイク、グループワークなどを通して徐々に参加者の緊張がほぐれていたような気がする。会場全体をみての感想になりますが、どのグループも表情良く、いい雰囲気でした。グループワーク以外の時間(休憩時間とか)も参加者同士で交流する姿があり、集合研修の良さを改めて感じた。
- ・対面となりグループワークがしやすそうに見えた。また発表の共有もしやすかった。
- ・他職種になりきることで、その職種の役割、考えを理解することができたこと。
- ・普段の職種とは違う職種の価値観を知り、役割を演じることで一人の利用者に対しての考え方には様々な見方があることを理解してもらえたと思います。
- ・多職種の考えや気持ちが知れたこと
- ・ライブ感を感じられること。

4. 研修参加者にとって良くなかったと感じたこと

- ・十分にグループディスカッションの時間を確保できていたと思うが、皆さんの熱い想いが溢れ出してしまうので、それでも時間が足りないと思った。
- ・対面形式の研修も増えてきているので、絆研修以外の多職種でのディスカッションの機会が増えれば良いなと感じた。
- ・司会進行の役割の方が一番にしゃべっていて他の参加者が不満そうな顔をしていた。
- ・一部の参加者の意見に対して、非難するような発言をする参加者があった。
- ・グループディスカッション時、多職種を経験する設定で内容のわからない役割を選んだ人がいた。(後で判明)発言が出来ず困惑されていたのでフォローはしたが、研修参加のハードルがあがったのでは？と心配します。今後に関わる声掛けができなかったことは反省点。
- ・web と違い会話が聞き取りにくく、まとめた内容の確認も難かったのは今後の改善点かと思った。
- ・仕方がない事ですが、グループワークの際マスクをしており、近くのグループの声が聞こえるため、聞き取りにくい場面があったのではないかと感じた。
- ・マスクの影響もあり話している声が小さく、同じグループの人に聞こえていないようなシーンがあり、グループ内の人の距離感など考慮する必要があると感じた。

5. 研修までの準備に関する感想

- ・久しぶりの対面形式だったのでオンラインとの違いがあったが、3 回の打ち合わせのおかげで特に困る事はなかった。他の研修に参加した時に感じる事があるが、主催側にとっても参加者にとっても、入念な事前準備って大切だなと思う。
- ・ポスタイトとマジックは人数分、事前に振り分けておく必要があると思った。
- ・ファシリターの席の位置を事前に確認しておく必要がある。必要に応じて修正機械の確保。
- ・戸惑いながら参加した。事前打ち合わせは有難かった。プレゼンの方たちは入念な打ち合わせを繰り返しての本番。何事も事前準備は必要ですね。
- ・2 回～3 回程度の準備日があり、実際にプレゼンターと会話しながらグループワークの構成を考えられたのが良かった。
- ・プレゼンの練習に参加したことで、自分がプレゼンをした際に挑戦したいこと、真似させてもらいたい部分など発見できてよかった。
- ・打ち合わせも集合ででき、より安心感がありました。
- ・集合研修であっても、オンラインの良さを残しつつ打合せを行う方法は良かったと思う。
- ・しっかりプレゼンの練習時間をとっていただきとてもありがたかった。ファシリの方との打ち合わせの時間や回数も問題ないと思う。
- ・研修にむけて、一致団結できる準備であり、とても参考になる。
- ・事務局の方の丁寧な下準備があってこそその絆研修だと思っている。そのおかげで参加者にとってもファシリにとっても、参加しやすく有意義な研修になっていると思う。いつもありがとうございます。
- ・準備段階で他の方のプレゼンを拝見し、どのようにしたら受講者に分かりやすいか振り返りをすることが学びになった。

6. 全体的な感想・意見

・普段の業務で退院支援に関わらない部署の方々が、入院から退院後のサービス決定までの一般的な

退院前カンファレンス→退院までにカンファで話し合っただけで明らかになった課題への対応策検討
→退院→担当者会議→在宅サービス開始

の流れをご存じない事が多いので、退院前カンファで話し合うべき内容と、退院後の担当者会議で話し合うべき内容の違いの把握が難しいのだろうなと感じる事がある。ただ、そこまでを絆研修で時間を割いて説明するのもどうかな？とは思いますが。難しいですね。

・対面研修だとオンラインに比べ、時間管理の難しさを痛感した。グループ毎で、時間のアナウンスが難しい場面があった。

・研修支援とファシリで研修最後に振り返りをしたかった。オンラインの際には全体で行っていた。

・時間配分がタイトなので初めての人にとっては難しく感じたかも？

医療職の参加が多く介護職の参加が少なかったのが淋しいなと思いました。多職種連携、協働が進めば良いなと思いました。

・今後も参加させていただきたいと考えていますのでよろしくお願いします。

・研修が終わった後の余韻があるのが、集合研修の良さかなと思った。まさしく、多職種連携で繋がる研修の意味があったと思う。WEB 開催より笑顔が多かったように思う。

・久しぶりの集合研修だったが、参加者の皆さんの笑顔がたくさんみれたこと、グループワーク・発表も活発にされていて、とても良かったと思います。やっぱり対面、いいなあとと思いました！

・オンラインの良さもありますが、久々に集合してみて、やはりこの研修は対面で集合研修とした方が研修の意図が伝わりやすいなと改めて感じた。プレゼンをさせていただき、こちらの方が色々な学びや気づきを得ることができた。

・リアル開催とオンライン開催と比較すると、やはりリアル開催の方がよかったと思う。

・久しぶりの集合体での研修ファシリで勘を取り戻すのに少し時間がかかった。

実際に研修を受けられた方もそうだったんじゃないかと思う。

・研修当日までの準備がしっかりされていることに驚いた。準備が大事だと改めて感じた。ありがとうございました。

7. 事務局振り返り

【研修前日までの準備について】

・第2回目の打ち合わせに参加できず、研修終了後～閉会の進行の詰めが不十分でした。次回は足立先生と通して打合せをしたい。

・前日に会場準備していたことで当日少し余裕ができた。

・会場開催を思い出しながらの準備だった

・在宅推進室の職員の異動や集合形式での開催が久しぶりであったことから難しさもあると思ったが、過去の資料や打ち合わせの際のファシリテーターさんからの多くの意見等から準備に必要な情報や流れを共有することができたと感じた。

- ・オンラインから集合にする際の PPT 資料の確認不足で、打ち合わせの際に皆さんを混乱させてしまった。事前に資料を読み込んでおく必要があった。次回は同じことにならないように事前に資料を読みこんでおく。
- ・打ち合わせが集合で出来たことで、事前にファシリプレゼンターと一体感を感じる事が出来た。
- ・参加者に研修直前に駐車場などの案内をした。

【研修当日について】

- ・グループワークの際の話し合いを外から聞かせていただき、専門職視点での意見は行政職の自分にとって関心を持つ内容でした。グループワーク②の話し合いや全体共有での各チームの発言から専門職同士でも役が変われば様々な課題や難しさがあることを知る事ができました。
- ・受付について。参加者がまとまって来られる時もあり、受付二人とアテンド役は必要。私は参加者の名札・修了証の修正、修了者へのコメント依頼などで、自由に動けることができた。
- ・休憩時に窓を開けて換気をしたのは良かったと思う。ただ、休憩後室内温度がなかなか下がらなかったのも、こまめに温度調節をした方がよいかと思った。
- ・ポインターの操作が上手くできず、スライドが進んでしまった。PCが違くと操作感覚が異なるのでしょうか…？
- ・参加者の当日キャンセル(1件 連絡あり)や遅刻がなく研修がスムーズに始められたことが何より素晴らしい。今回はメールで研修直前に案内を出したことも良かったように思う。

【研修全体について】

- ・机の形を T 字型にしたが、模造紙・記録用紙から遠い人は見えていなかったようだった。最適な机の形をスタッフ同士で考えるか、現在の形でいくのなら、見える位置に集まってもらうようファシリより声掛けをしてもらってもいいのかなと感じた。
- ・全体を通して、各グループでファシリテーターさんがグループ内を上手に回されていて参加者の方が発言しやすい雰囲気でのどのチームでも多くの発言が見られたと感じた。
- ・開始前は皆さん緊張されている様子だったが、アイスブレイクでほぐれた感じがした。
- ・グループごとに進め方や盛り上がりも違っていたが、ウェブ開催より和やかで楽しそうな感じがした。
- ・グループワークでの話し合いや、休憩時間・終了後に皆さんが雑談されたり、集合ならではの雰囲気がとても良かった。
- ・1 グループ8名なので、机は3つ必要と思うが、グループワークでは話が聞き取りづらそうな場面も見られた(マスク着用のせいで尚更)。ワークの時は机を1つ移動させて2つにする??
- ・久しぶりの集合研修で不安もあったが、大きなトラブルもなく終了できホッとしました。